

奈良県の労働市場の動き（令和7年10月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍で前月を0.03ポイント下回りました。
- 全国は1.18倍で、奈良県は0.05ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.10倍で、奈良県は0.03ポイント上回りました。
- 有効求人数（季節調整値）は20,999人で、前月より2.0%の減少となり3ヶ月ぶりの減少となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は18,638人で、前月より0.6%の増加となり2ヶ月ぶりの増加となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.89倍で前月を0.26ポイント下回りました。
- 新規求人数（季節調整値）は6,914人で、前月より9.8%の減少となりました。

<就業地別の求人数を用いた求人倍率>

- 就業地別有効求人倍率は1.28倍となり、前月を0.03ポイント下回りました。
- 就業地別新規求人倍率は2.18倍となり、前月を0.32ポイント下回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「宿泊業、飲食サービス業」「医療、福祉」で増加しました。

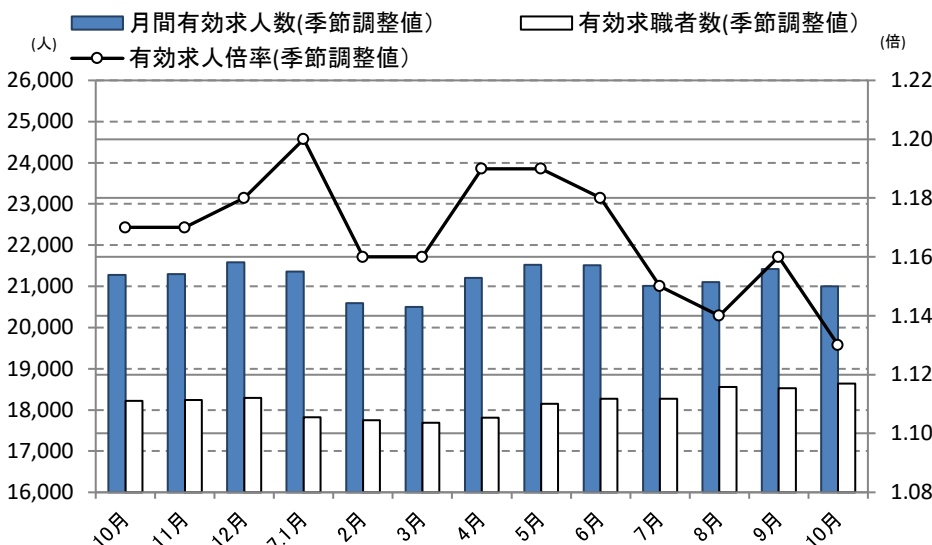
建設業（前年同月比14.3%減）、
製造業（同0.4%増）、
運輸業、郵便業（同15.3%減）、
卸売業、小売業（同11.0%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同0.0%同水準）、
医療、福祉（同8.3%減）、
サービス業（他に分類されないもの）（同21.8%減）

- 新規求人数（原数値）7,673人のうちパート求人は3,663人でした。パート求人の比率は47.7%でした。
- 新規求職者数（季節調整値）は、3,651人で前月より2.4%の増加となりました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,160件でした。
前年同月比で7.5%の減少となりました。
※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。
- 雇用保険受給者実人員は4,998人でした。
前年同月比で13.9%の増加となりました。

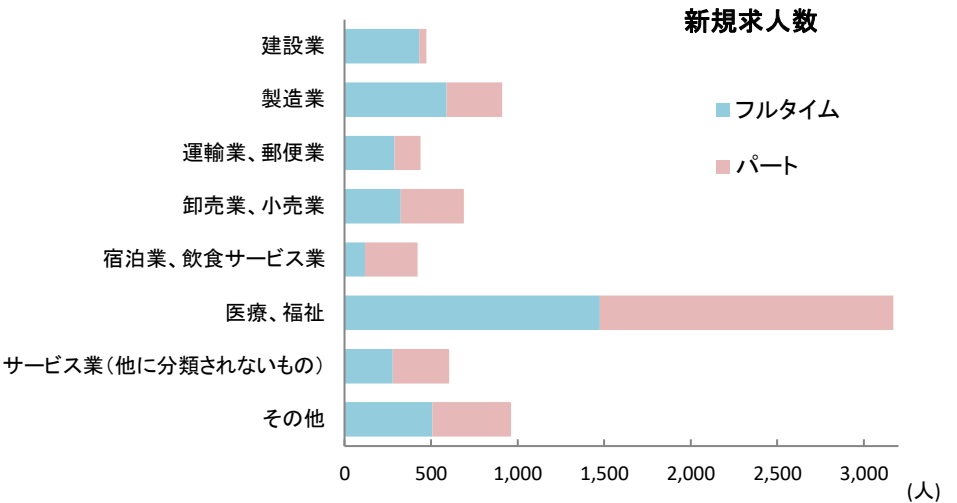
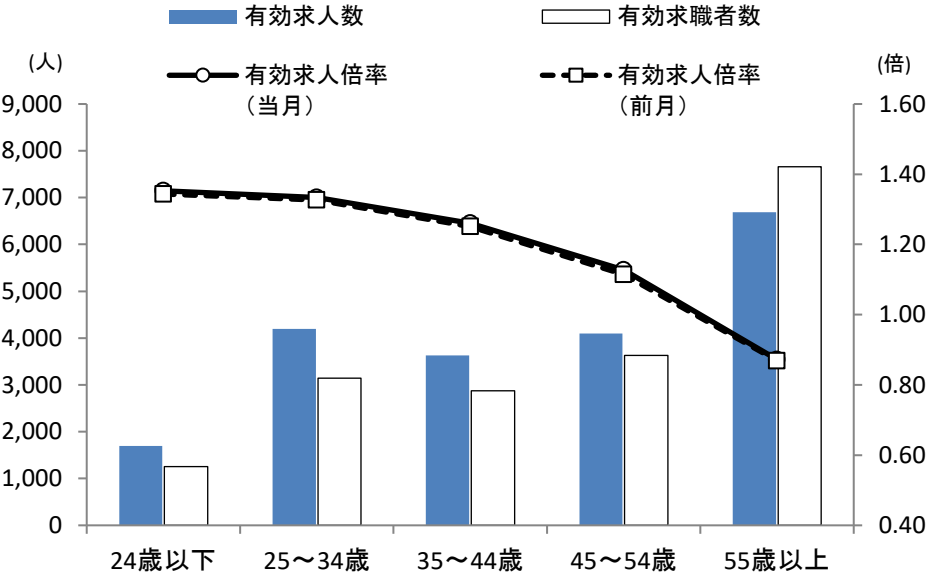
(注)・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

- 求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。
- ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

